

# 西小倉めぐみ教会通信

2006年 7月23日発行  
発行者 〒611-0042 京都府宇治市小倉町西浦33-36  
TEL 0774-20-3071  
西小倉めぐみ教会

## 「支え、支えられ」

倉橋 剛



主の御名を讃美いたします。

西小倉めぐみ教会に遣わされて、主のお守りと導きの内に一巡りを終え、2年目を迎えることが出来ました。皆様からのお祈りと暖かいお支えを、まず心より御礼申し上げ

ます。当教会は、まさに、社会の中で小さくされた人たち、貧しくされた人たち、しょうがいをもつ人たち、とりわけ精神しょうがい者の人たちの課題を多く担いつつ、歩んでいる教会です。様々な困難を覚える出来事が、教会員にも、教会にも起こる中で、こうして今の時まで守られてきたことを本当に神さまに感謝しております。

大変な中にも、昨年クリスマスには、神さまから嬉しい出来事が与えられました。この2年ほどの間に相次いでご両親（当教会員）を天に召された、心の病を負っておられる一人娘さんが信仰告白へと導かれたのです。私たちの小さな輪の中に加わって下さいました。しんどい、辛い思いをしている方々が多い私達の教会にとって、彼女の笑顔にはどれだけ励まされたことでしょうか。今、グループホームでの新しい生活を始められています。これからも支え合いながら、共に歩いていけたらと願っています。そして、同時にこの小さな教会が、苦しい辛い日々を過ごしておられる方々にとって、かけがいのない、心と体を休ませることの出来る大切な場所であることも、もう一度思わされました。心にしんどさを抱えておられる方々は、特に対人関係についてはデリケートな場合

が多いですし、多人数に圧迫感を感じる場合も少なくありません。「小さい教会」というのも、小さいがゆえに来られる、少人数だからこそ礼拝出席しやすいということもあるのです。このように「小さな教会」も必要ですし、神さまから重要な使命を与えられていると確信しています。

また、私たちの教会は、教会員自身やそのご家族に重荷を担っている方が多くおられるからこそ辛さを共有し、そういう方々と支え合うことが出来ないかと願っています。そこで地域に向けて、たとえ小さな働きであっても具体的に行動を起こしていきたいと思い、その一つとして、今年度、6月より不登校や、ひきこもりがちな青年達を対象に、居場所作りとしての「フリースペース」を始めました。毎週月曜日の午後、教会を開放し、少しの時間でもホッとでき、自由に過ごせる、気分転換ができるようなのんびりした空間を創れたらと願っています。先日もご近所に「フリースペース」の案内を配布したのですが、「友達のお母さんが、ひきこもりでお母さんがとても悩んでおられます。また、親の方が行かせてもらってもいいですか、と尋ねられて…」という声もありました。ゆっくりと時間をかけながら、今の生きづらい社会の中であって、苦しい思いをしている子ども達や若者達が、少しでも安らげる場となれば嬉しいと願っています。

今年度もこのような小さい教会の働きを覚えていただき、「西小倉めぐみ教会を支える会」に、ぜひお祈りとご献金をおささげくださいますようお願い致します。言い尽くせません願いと感謝を持って、皆様の上に神さまの祝福が豊かにありますようお祈り致します。

# 2006年前半の教会のあゆみ

## ●2月5日 2・11学習会

最近、ますます加速していく「改憲」への動き。その中で私たちはキリスト者として「平和を作り出す」ため、どのように歩んで行けばよいのでしょうか？

この日は憲法について特集したDVDを見て、教会員がそれぞれの思いを話し合う時を持ちました。

## ●2月12日 牧師館オープンハウス

皆様のお支えによって何とか維持できている牧師館。

引っ越しから10ヶ月が過ぎ、倉橋牧師御一家の生活も落ち着いてきたということで、教会の仲間達がそろって牧師館を訪問しました。

皆様のお支えに感謝しつつ、楽しい歓談のひとときを過ごしました。

## ●4月9日 教会総会

倉橋牧師を招聘し、新たな歩みを始めてから早1年……。正直なところ、教会においても、個々の教会員においても、様々な困難に立ち向かわなければならない事の多い1年でしたが、それでも何とかかんとか乗り越えてこの日を迎えられることに感謝です。

このような厳しい状況の中ですが、私たちは敢えて今年度中に2つの新たな取り組みを始める決意をしました。

1つは不登校や、ひきこもりがちな青年の居場所作りとしての「フリースペース」を作ること。もう1つは月1回土曜日、近所のこども達と遊ぶ時間を持つことです。

「フリースペース」の方は6月より取り組みが始まっています。新たな取り組みが神様によって祝福され、実り多きものになるようお祈りください。

## ●6月11日 花の日

私たちは毎年、永眠舎記念礼拝とこの花の日に、城陽霊園というところにある教会の墓地で墓前礼拝を守っています。

この日は教会の仲間の他に、墓地で眠っている方のご親族とも一緒に礼拝を守ることができました。



## ●西小倉めぐみ教会の墓地について

西小倉めぐみ教会は1997年、城陽霊園にお墓を建てました。

「お年寄りや障害を持った人たちもみんなで行ける場所を探そう！」ということで、霊園探しは困難を極めました。不思議な導きで教会から車で15分ほどの場所に比較的手頃な値段の場所が見つかりました。墓地のすぐ側まで車で入ることができ、お年寄りや車椅子の人でも墓前で礼拝を守ることができます。

私たちは墓地に入る人が「教会員であること」という条件を特に設けていません。教会員のご家族以外でも、教会の仲間と共に墓に入りたいと希望される方はどなたでも一緒に入らせていただいています。これは、お墓を建てる当時、路上生活者の問題に取り組んでいる方から「路上生活者の中には、亡くなられても入るお墓のない方がいらっしゃる」という話を聞き、そのような方にも是非一緒に入らせていただきたいと思います。このようなことになりました。

現在の所は路上生活者だった方はまだ入っていらっしゃいませんが、それでも、様々な事情でご自分でお墓を建てるのが困難だった教会員以外の方もたくさん入っておられます。



## 教会役員からの一言

本当に多くの人に支えられて、この一年、教会は何かやっけてこられました。

個人的には仕事が忙しく、なかなか教会のお手伝いができなくて歯がゆい一年でしたが、この通信の編集だけは何とか周りの皆様のご協力できやっけることができました。

この通信を通して、小さな教会の「息吹」が少しでも皆さんに伝わればなと思っています。

安達 太郎

今年も子どもの日(花の日)に教会の皆さんと共に墓へ行き、祈りの時、讃美の時を守ることができました。久しぶりに会う人々もあり、本当に感謝のひとつでした。

小さい教会ですが倉橋先生を中心にそれぞれの深い悩みを分かち合いつつ信仰生活を送っています。多くの教会の方々に支えられていることは本当に感謝しております。これからもこの歩みが続けていきますように、教会をおぼえて支えてくださいますようお願いいたします。

田中 千栄

“オオイヌフグリ”の花をご存じですか？

春に先がけて道端にコバルトブルーの小花を付ける雑草です。

目にさえとまらないこともあります。

踏みつけられそうになんがらも健気に咲く様子はある人にとっては大きな慰めになります。

はかなげながらもたくましいそんな雑草のような群れでありたいと願っています。

門戸 幸子

今夜、つきることない、欲望と葛藤に少し疲れた心が 何かつぶやく  
もう出来上がらなくても 何もならなくても  
喜びを探しに 旅に出られたら  
もう出来上がらなくても 星になれなくても  
あの人と星空 いつも見られたら

「未完成」より 団野 利男

福祉の現場の仕事を続けています。きれいな事で済まされない様々な問題と向き合い、消耗し、日曜の礼拝ごとに、また原点に立ち返る繰り返しです。我が教会の仲間達も様々な問題が満載。皆様のお支えに心から感謝します。

橋本 博

## 「西小倉めぐみ教会を支える会」へのご支援のお願い

主の御名を讃美いたします。

西小倉めぐみ教会は、1981年4月、多芸正之牧師による開拓伝道により歩みを始め、以来、社会の中で小さくされた人たち、貧しくされた人たち、しょうがいをもつ人たち、とりわけ精神しょうがい者の人たちの課題を共に負って生きること、平和を希求して歩むことを宣教の課題として歩んできました。

2005年4月より倉橋剛牧師を後任牧師に迎えた後も、その基本姿勢に変わりはありません。

西小倉めぐみ教会では、教会に集う人たち自身が精神しょうがい者であったり、その家族に精神しょうがい者がいる人たちが多くを占めています。弱い立場にある人たちが多く集う教会ゆえに、教会員による精一杯の献金にもおのずと限界があるところです。

また、倉橋牧師招聘後の謝儀は、京都教区宣教連帯の制度から援助を頂いておりますが、教区の財政状況も厳しく、今年度の援助額は昨年より約100万円の減額となりました。さらに教会の施設として牧師館を持っていないため、家賃等牧師館にかかる費用が年間約150万円かかります。

同教会のこれからの社会的はたらきをご支援いただくことと併せ、このような経済的事情にどうかご理解をいただき、牧師館に関わる月々の費用を賄うための献金について、どうかご支援いただきたくお願い申し上げます。

2006年7月

西小倉めぐみ教会を支える会

代表 山下茂雄（醍醐教会牧師）

### 今までに御献金いただいた方のお名前（敬称略・順不同）

(敬称略・順不同)2005.12.24～2006.7.2現在

醍醐教会 山下茂雄 山口壘・仲村優美 廣野智子 新井寛子 川上信 美藤章 大住世光教会 卜部康之・杉岡ひとみ 宇治教会 藤倉勝弘 妹尾健弘 佐原英一 京都葵教会 山上寿 和泉糸子 光明園家族教会 洛南教会 大澤宣 高槻教会 野の百合保育園 福岡弥生教会 神戸教会 松井田教会 尼崎教会 津山教会 小島仰太・百々子 大津教会 望月修治 市川三本松教会 岡本教会 太田八幡教会 鈴木伸治 広路教会 東島勇人 釧路教会 池内和子 糸井国雄・そとえ 紫野教会 福知山教会 宮崎達雄 大門義和・セイ子 丹波新生教会 松代教会 頌栄教会 清水が丘教会 大宮共立教会 西が丘教会 城陽教会 塩尻アイオナ教会 美唄教会 洛陽教会 杉並教会 下谷教会 むさし小山教会奉仕部 膳所教会 岡山教会 川口教会 佐々木寛子 横浜磯子教会 中野桃園教会 藤沢教会 西千葉教会 南大阪教会 世光教会 白鷺教会 高の原教会 松戸教会 越谷教会 野方町教会 八王子栄光教会 沼田教会 代々木上原教会 松沢教会 国分寺教会 八木隆太郎 大阪十三教会 京都御幸町教会 池田五月山教会 番町教会 織田信行 柿の坂教会 京都教会 泉佐野教会 本多記念教会 東京山手教会 はりま平安教会 君村千代子 静岡草深教会 藤本真・横田督子 竹内富久恵 うすきみどり 岩城澄子 田中晁・千栄 小曾根一枝 杉本節子 団野利男・明日香 橋本博 門戸幸子 倉橋剛・容子 (計1090329円)

これらの献金は、牧師館の家賃に支払いに用いさせていただきました。ご支援ありがとうございました。